

よぼうせつしゅせつめいしよ  
**予防接種説明書【HPV予防接種】**

れいわ ねん がつげんざい  
 令和6年10月現在

1 **病気の概要**

ヒトパピローマウイルス（HPV）感染症とは、性的接触のある女性であれば50%以上が生涯で一度は感染するとされている一般的なウイルスです。子宮頸がんをはじめ、肛門がん、膣がんなどのがんや、尖圭コンジローマなど、多くの病気の発生に関わっています。特に、近年若い女性の子宮頸がん罹患が増えています。HPV感染症を防ぐワクチン（HPVワクチン）は、小学校6年～高校1年相当の女子を対象に、定期接種が行われています。

2 **ワクチンの効果**

2価ワクチン（サーバリックス）、4価ワクチン（ガーダシル）では、子宮頸がんの原因の50～70%を防ぎます。9価ワクチン（シルガード9）では、子宮頸がんの原因の80～90%を防ぎます。

3 **接種の対象者とスケジュール**

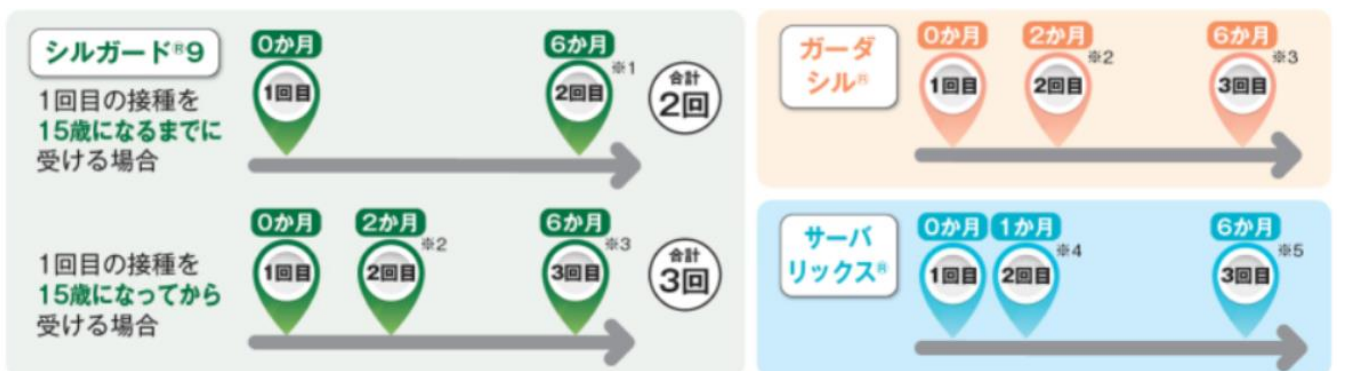
一定の間隔をあけて、同じワクチンを合計2回または3回接種します。接種するワクチンや年齢によって、接種のタイミングや回数異なります。原則として同じ種類のワクチンを接種することをお勧めしますが、医師と相談の上途中からシルガード9に変更することも可能です。3種類いずれも、1年以内に規定回数の接種を終えることが望ましいとされています。

(1) **接種時期及び接種回数**

小学校6年～高校1年相当の女子

ワクチン	接種回数	接種間隔
サーバリックス	3回	1か月の間隔をおいて2回接種後、1回目の接種から6か月の間隔をおいて1回接種。 この間隔で接種できなかった場合は、1か月以上の間隔をおいて2回接種後、1回目の接種から5か月以上、かつ2回目の接種から2か月半以上の間隔をおいて1回接種
ガーダシル	3回	2か月の間隔をおいて2回接種後、1回目の接種から6か月の間隔をおいて1回接種。
シルガード9	3回	この間隔で接種できなかった場合は、1か月以上の間隔をおいて2回接種後、2回目の接種から3か月以上の間隔をおいて1回接種。
シルガード9	2回	1回目を15歳の誕生日前日までに接種した場合に限り、初回接種から5か月以上の間隔をおいて2回接種

(2) **接種スケジュール**



#### 4 ワクチンの安全性

ワクチン接種後に起こりうる症状としては、  
 発熱や、局所反応（疼痛、発赤、腫脹）です。また、ワクチン接種後に注射による痛みや心因性の  
 反応などによる失神があらわれることがあります。失神による転倒を避けるため、接種後30分程度は  
 体重を預けることのできる背もたれのあるソファに座るなどして様子を見るようにしてください。  
 稀に報告される重い副反応としては、アナフィラキシー症状（ショック症状、じんましん、呼吸  
 困難など）、ギラン・バレー症候群、血小板減少性紫斑病（紫斑、鼻血、口腔粘膜の出血など）、急性  
 散在性脳脊髄炎（ADEM）などが報告されています。

#### 5 接種を受けられない方

以下のような場合は接種を受けることができません。  
 \* 明らかに発熱（通常37.5℃以上をいいます）がある。  
 \* 重篤な急性疾患にかかっている。  
 \* HPVワクチンの接種液の成分によってアナフィラキシーを起こしたことがある。  
 \* そのほか、医師が不適当な状態と判断した場合。  
 なお、現在、妊娠している方の場合は、接種することに注意が必要な方ですので、かかりつけ医とよく  
 ご相談ください。

#### 6 接種に注意が必要な方

以下の方は、接種にあたって注意が必要なので、あらかじめ医師に相談してください。  
 \* 心臓、腎臓、肝臓、血液の病気や発育障害がある方  
 \* これまでに、予防接種を受けて2日以内に発熱や全身の発疹などのアレルギー症状があった方  
 \* けいれんを起こしたことがある方  
 \* 免疫不全と診断されている方や、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方  
 \* 胃腸障害（重度または慢性の胃腸疾患、感染原因を問わない感染性腸炎等）をもつ方

#### 7 接種後の注意点

\* 接種当日の重い副反応として、まれにアナフィラキシー症状（ワクチンへのアレルギーによる  
 発疹、呼吸困難など）が起こる可能性があるため十分な観察を行ってください。  
 ※厚生労働省Q&Aより抜粋

#### 8 健康被害救済制度

定期の予防接種による副反応のために、医療機関で治療が必要な場合や生活が不自由になった場合  
 （健康被害）は、法律に定められた救済制度（健康被害救済制度）があります。田川市民の方で制度  
 の利用を申し込むときは、田川市保健センターにご相談ください。（制度利用には、一定の条件有り）

（参考）

<p>厚生労働省                  予防接種・                  ワクチン情報</p>		<p>厚生労働省                  予防接種健康                  被害救済制度</p>		<p>田川市                  予防接種の                  ご案内</p>		<p>福岡県内                  予防接種                  担当課</p>	
---	---	--	---	--	---	--	---

【問い合わせ先】 予防接種に関するご相談等は、住民票のある市区町村にご連絡下さい。

田川市福祉部保健福祉課保健センター TEL 0947-44-8270 【裏面もご覧ください】

※この説明書は、主に厚生労働省のHPを元として、田川市保健センターが作成しています。